



2021年7月14日

各 位

株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス
 代表取締役社長 川井 潤
 (コード番号：3387 東証第一部)
 問い合わせ先 取締役 CFO 経理部管掌 大内 源太
 電話 03-5488-8022

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2021年4月14日に公表いたしました業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2022年2月期連結業績予想数値の修正（2021年3月1日～2022年2月28日）

(百万円未満切捨て)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益 (注1)	(ご参考)調整後EBITDA (注2)
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	百万円
前回発表予想 (A) (2021年4月14日発表)	115,000	4,600	4,000	2,700	2,500	13.38	22,000
今回修正予想 (B)	93,000	5,500	5,000	3,400	3,000	16.06	22,400
増減額 (B-A)	△22,000	+900	+1,000	+700	+500		+400
増減率 (%)	△19.1	+19.6	+25.0	+25.9	+20.0		+1.8
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	74,425	△14,181	△15,021	△15,571	△13,874	△74.28	5,130

(注1) 2020年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため2020年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して基本的1株当たり当期利益を算定しております。

(注2) 当社は、業績の有用な比較情報として、調整後EBITDAを開示しております。

調整後EBITDAの計算式は以下のとおりです。

調整後EBITDA=営業利益+その他の営業費用-その他の営業収益(協賛金収入、雇用調整助成金、協力金及び賃料減免分等を除く)+減価償却費+非経常的費用項目(株式取得に関するアドバイザー費用等)

2. 修正の理由

売上収益につきましては、2021年4月に3回目の緊急事態宣言が発令され、その後まん延防止等重点措置への移行(除く沖縄県)、更には7月に東京都に4回目の緊急事態宣言が発令されたことによる店舗の営業時間の短縮及び休業等の影響が大きく、前回公表の予想を下回る見込みです。

各利益につきましては、売上収益の減少による利益の減少を見込む一方、前期から取り組んでいる筋肉質な経営体制の強化が奏功していること、及び営業時間の短縮等に係る各自治体からの協力金等の見込み額が増加すること等により、前回公表の予想を上回る見込みです。

(注) 2022年2月期の配当予想につきましては、引き続き未定としております。開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。なお、上記予想数値につきましては、本資料発表時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なってくる可能性があります。

以 上